

広報委員会「Supreme Court（最高裁判所）見学会」活動報告

開催日時：2025年8月20日（水）14：30－16：30

参加人数：17名

アンケート回答者13名（参加者の76.4%）

アンケート回答者の内、大変満足69%+満足31%=100%

この度、広報委員会では、8月20日に「Supreme Court 見学会」を実施いたしました。当日は、広報委員会及び他部会から19名の方にご参加いただきました。

セキュリティを通過後、ガイドの方より法廷に入る際の作法についてご説明いただき、実際の裁判を傍聴いたしました。今回は Singapore Chief Justice（シンガポール最高裁判所長官）が取り仕切る裁判を、緊張の中、見学することができ、非常に貴重な機会となりました。多くの Supreme Court ツアーを担当されているガイドの方も、「このような機会は滅多にない」とおっしゃっていました。その後、シンガポールの裁判制度や最高裁判所の建築について、ガイドの方から詳しい解説をいただき、地下にある Judicial Heritage Gallery なども見学しました。展示には、過去の代表的な裁判の紹介に加え、AI 裁判官や AI 弁護士に対する抵抗感など、未来の裁判制度にかんする問いかけも含まれており、見学者自身が回答できるインタラクティブな仕組みが設けられていました。他の来場者の回答も閲覧できるようになっており、興味深い展示となっていました。

「裁判というものを初めて見学させていただき臨場感が伝わってきました。」「シンガポールの法制上の歴史を学べたことは有意義であった。」「シンガポール司法の貴重な情報を得ることができた。ほぼ初めての情報ばかりで大変有益な機会だった。」等、フィードバックを参加者からいただきました。また「参加人数も多過ぎなかったので、ネットワーキングの場としても活用でき大変感謝しております。事前に参加者名簿を共有くださったおかげでお話してみたい方と繋がれて良かったです。」「個人的に一度訪れてみたいと思っていたところ、とても分かりやすく説明してくださる Diana さんというガイドさんが案内をしてくださり、さらに他企業様とネットワーキングもでき、3重で有意義な時間を過ごせました。」など、ネットワーキングの観点からのフィードバックもいただくことが出来ました。

